

令和6年2月 運営推進委員会

日時 令和6年2月29日(木) 午後1時30分~3時

場所 うらら地域交流室

出席者 女性¹の会 代表² 迎³隣施設^{かたかじ} スタッフ³ 家族⁴代表^元 元⁵ 行政^{民生} 委員⁶ 買⁷ 迎⁸ 所⁸ 計 11名

利用状況・近況報告

有料老人ホーム グループハウスうらら

現在の利用状況 入居者 6名/6名定員 (2/15付)

男性0人 女性6人 **また女ばかりに戻ってしまいました。**

利用者の変動 (12/15~2/15) 男性1名入院後亡、その後、女性入居 **奥はこの二人はご夫婦です。**

近況 地震の話を中心とします。

R6 1月1日、あの地震が起こった時うららには入居者6名+宿泊利用者1名とスタッフ1名(秀美ちゃん)と私、全部で9名がいました。お正月番組をやっていたテレビから警報が鳴って、ぐらーんとききました。「ホントに来たね。」と言っていたら、もう一回警報が鳴って間もなく、グラグラとききました。「ん?長いね」「ん?」「ん?」「わあ、車が凄い揺れてる!」と直立して、なににもできないまま、何十秒あったでしょう?すごーく長く感じました。利用者さんはわかってるのか?どうなのか?騒ぐでもなく、逃げるでもなく、じっと揺れが止まるのを待ちました。リビングの蛍光灯が凄く揺れていたの、真下にいた車イス利用者さんを引っ張ってきただけで、テーブルの下に入るとか、しゃがんで頭を守るとかもできないままでした。

揺れが済んでから、私は屋内外を見て回りました。ベッドで横になっていた101歳の入居者さんは地震に気が付かないままでした。結局、うららは物が落ちるとか倒れるとかもなくモップがぱたんと倒れただけで済みました。

災害BCPで決めていたので2カ所のお風呂に水をためてトイレを流す水を確保しました。井戸水は濁っていましたが、水道水は地震直後は澄んでいて、大きな鍋とやかんに飲み水を確保しました。でも、結局その水は使うことはなかったです。

テレビではしきりに津波が来るから、「逃げて!」「逃げて!」と放送していましたが、^{私は}つい最近BCP作りのためにハザードマップを見ていたので「うららは標高20mで、10mの津波がきても、うららに着くころには数cmぐらいだから大丈夫!もし水がついたとしても水が引いてから安全に避難しよう!」と思って避難はしない決断をしました。でも、窓から外を見ると車がずらーっと山に向かって繋がって進まない状態だったので、それを見た時は怖くなって「逃げた方が良いのかな?」とは迷いましたが、「イヤ!ここにいるのが一番安全だ!」と思い直し居座ることにしました。

ちょうど秀美ちゃんの村の役員(?)で旦那さんが邑町公民館に行くと言ったので、「うららは全員無事です。このまま、うららに残ります。」と伝えてもらいました。また、秀美

うららに来て泊まってもらうことに

ちゃんの実家の皆さん3名が芦崎から避難すると電話が入り、「うららに来てくれたら私も安心」と来てもらうことにしました。朝まで見守りしてくれる方々が5名になったので、夕方5時に帰宅しました。その頃には渋滞も解消していました。

小規模多機能型居宅介護 小規模多機能ホームうらら

現在の利用状況 (2/15 付)

登録者 17名 /25名 定員 (登録20名を目指しています!)

男性 4人 女性 13人 平均介護度 2.19(r5/8) →1.98 (r6/2) 平均 2.0 はキープしたい。

短期利用者 1月中で 4名

※短期利用とは登録者が定員にならず、その空席を利用して通いや宿泊など短期間(月7日間)利用できる制度で登録定員が21名になったらできなくなります。

利用者の変動 (12/15~2/15)

新規利用者2名(在宅)、契約解除者4名(入院中1名、病院で亡2名、自宅で亡1名)

近況

登録利用者数がのびず、苦戦しています。

皮肉なことにお客さんが少ない分人手があるので、能登半島地震の福祉避難所への介護スタッフ派遣に協力しています。2/17~20、3/12~16 これはボランティア活動ではなく、ちゃんと報酬が支払われます。しかし、かなり過酷な環境らしく一番バッテリーだった石塚さんには苦勞かけました。3月には渡辺がまた違う避難所に行く予定です。「出稼ぎ」と呼んでいます。と2も

1/10~13には県小規模多機能協議会会長として、氷見と小矢部に被災地の視察に行ってきました。氷見には2事業所が倒壊の危機があり、同法人内の建物に避難している所がありました。水が出なかったり、コロナやインフルが流行してダブル★トリプルパンチで大変苦勞しておられました。呉西地区13事業所を一人でまわり、地震当日の避難の様子などを聞かせていただきました。被災しないで済んだ私たちにできる事は「自分の事業所は自分で守ること」と思い、避難者を受け入れるための非常食を増やしたり、非常持ち出し袋や小銭を各送迎車に乗せたりと出来る事から始めています。免強に(は)ります。

ボランティア&行事報告



12/20 (水) クリスマスコンサートバンドイーストフォックスの演奏

12/23 クリスマスケーキ作り & キャンドルサービス

12/26 年賀オブジェ作り「龍」

12/29 (金) 年忘れ! すき焼きパーティー

1/1 (元旦) お肉はアルビスで預めたポイントで今年も全員、お雑煮を無事食べられました

1/4 (木) 年初め運試し 宝引き



サンタ

女神さま♡



スタッフ皆で

- 1/10 (水) 瀬口さん 100 歳記念式典 花笠音頭を踊る
- 1/29 (月) 初釜 ボランティアさん 4 名によるお点前拝見 & 1 月生まれの誕生会
- 2/ 3 (金) 豆まき 鬼 登場!
- 2/13 (火) 2 月生まれの誕生会 & 102 歳赤飯でお祝い 木の「地味にしてくれ!」の希望で静かにお祝い



研修報告 (12/15~2/15)

外部研修

- 11/11 「排泄ケア」 in 富山 参加 石塚桃
- 1/13 「看取りケア」 in 富山県民会館 参加 柿山
ナラティブホーム佐藤伸彦先生
- 1/15 「かたかごへ職員交換」実習 参加 柿山
- 1/30 「かたかごより職員交換」実習 1 名来所 オマケで今日、会議に参加しています!
- 1/30 「感染症 HIV について」 ZOOM 参加 辻田、渡辺
もうエイズは死の病気ではありません。罹患者が高齢者になりサービスを使う人が増えて
います。偏見を持たず、正しい知識、正しい対応の仕方を学びましょう。
- 2/15, 16 計画作成者研修 (主催者側) in 県民会館 参加 柿山、渡辺
渡辺も講義を受け持ちました。

内部研修

- 「介護現場での業務改善、生産性向上」に取り組み 別紙資料 いろいろな気づきがありました。
- 12 月中 まずは ① 整理整頓 ~まだまだ続きます~ ⑧まで
- 2/22 「うららの butword niceword 集作り」担当 平田
- 例 bad⇒ ウロウロと立ち上がる人に「どこ行くの?」「座っとって!」
Nice (言い換え) ⇒ 「〇〇さんが心配だから、ここに居て!」
「どこ行くが!!」とつい言ってしまったら「いいところ(^▽^)?」と付け足す
この取組は 冊子化する予定なので、できあがったら 皆さんにも お配りします。

今回のテーマ

第三者(地域)評価 の結果 発表
今年度の事業所評価(11 月)、地域評価(12 月 14 日)を終え、「次年度に取り組む課題と目標」の総括表ができあがりました。

次回の会議は

4/27(土)14 時から 16 時 家族会 & 推進会議 & 茶話会

1 年間の事業報告と 3 つの委員会から成果発表をします。ぜひ、ご参加ください。

※ 今日、特別参加の かたかごの主任さんより 会議の感想をいただきました。
「委員の皆さんと距離が近く、意見が通いやすくいいと思いました」